

令和元年11月26日

報道機関 各位

令和元年度 生命融合科学教育部シンポジウム 開催 ヘルスケアとバイオセンシング～Society 5.0時代を迎えて～

IoT や AI など最先端 IT 技術とバイオテクノロジーの進歩を融合した Society 5.0 時代の新しいヘルスケアが期待されています。そのような時代を背景にヘルスケアとバイオセンシングの現状とこれからの方向性を探るために、この分野の第一線でご活躍中の先生方をお招きし、シンポジウムを開催します。

つきましては取材・報道方お取り計らいのほど、よろしくお願いいたします。

【日時・場所】

開催日時 令和2年1月10日（金）12:50～17:00

開催場所 富山大学 工学部 総合教育研究棟（多目的ホール） 五福

【講演内容】

「超高齢社会における生活情報の遠隔センシングと解析」

中島 一樹 富山大学 大学院理工学教育部 教授

「IoT時代の非侵襲バイオセンシング」

三林 浩二 東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 教授

「低侵襲オプティカル血糖センサの展開」

遠田 浩司 富山大学 大学院生命融合科学教育部 教授

「新しいバイオセンシング分子を創り出す」

舟橋 久景 広島大学 大学院統合生命科学研究科 准教授

「ヘルスケアとバイオセンシング」

民谷 栄一 大阪大学 大学院工学研究科 教授

【本件に関する問い合わせ先】

富山大学 理工系事務部理工系学務課
(大学院担当)

TEL. 076-445-6399

令和元年度 生命融合科学教育部シンポジウム

ヘルスケアとバイオセンシング ～Society5.0時代を迎えて～

2020年 1月 10日（金） 12:50～17:00

富山大学工学部 総合教育研究棟 1階 多目的ホール

IoTやAIなど最先端IT技術とバイオテクノロジーの進歩を融合したSociety 5.0時代の新しいヘルスケアが期待されています。そのような時代を背景にヘルスケアとバイオセンシングの現状とこれからの方向性を探るために、この分野の第一線でご活躍中の先生方をお招きしシンポジウムを開催します。

プログラム

12:50～13:00 開会挨拶

西条 寿夫 富山大学大学院 生命融合科学教育部長

(座長: 鈴木 正康)

13:00～13:35 「超高齢社会における生活情報の遠隔センシングと解析」

中島 一樹 富山大学大学院 理工学教育部 教授

13:35～14:20 「IoT時代の非侵襲バイオセンシング」

三林 浩二 東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 教授

14:20～14:35 休憩

(座長: 篠原 寛明)

14:35～15:10 「低侵襲オプティカル血糖センサの展開」

遠田 浩司 富山大学大学院 生命融合科学教育部 教授

15:10～15:55 「新しいバイオセンシング分子を創り出す」

舟橋 久景 広島大学大学院 統合生命科学研究科 准教授

15:55～16:10 休憩

(座長: 遠田 浩司)

16:10～16:55 「ヘルスケアとバイオセンシング」

民谷 栄一 大阪大学大学院 工学研究科 教授

産総研-阪大 先端フォトンクス・バイオセンシングオープンイノベーションラボ

16:55～17:00 閉会挨拶

鈴木 正康 富山大学大学院 生命融合科学教育部 教授

参加無料
直接会場へお越しください

会場案内図



主催:
富山大学大学院
生命融合科学教育部
<http://www.ils.u-toyama.ac.jp>
問合せ先:
富山大学理工系学務課(神谷)
〒930-8555
富山市五福3190
TEL 076-445-6399

